

ベトナム航空を利用する際に、優雅に過ごせるここだけの話。

ベトナムへ行かれる方は、ベトナム航空を利用される方が多いと思います。

ベトナムから日本に戻る時は、深夜便が多く、硬くて狭い席に座ってあまり眠れずに日本に着く方も多いと思います。

しかし、ベトナム航空は空席がある時があり、うまくいけば3席独占して、横になって眠れる場合があります。

ベトナム航空のCAはあまり厳しくないため、離陸時と着陸時以外は横になっても注意されることはありません。(食事の時は声をかけられませんがね)

もちろん、満席の場合は、3席独占することはできません。しかし、僕の場合は、ここ1年の間で6回中4回の確率で3席独占しております。

ただし、機内食を楽しみにしている方には向かない方法ですので、機内食をゆっくり食べたい方は購入しないでください。(ベトナム航空の機内食はあまり美味しくないですけどね)

ウェブチェックインを利用しよう！！

フライトの24時間前から、ベトナム航空のサイトからウェブチェックイン（席予約）ができます。

[ベトナム航空のサイトはこちら](#)

ベトナム航空のメンバーでなくても、Eチケットがあれば誰でも可能です。

このウェブチェックインで好きな席が選べます。

3席独占するコツは、一番後方3列の席、通路側を選ぶことです。

カウンターのチェックインでは、特に指定のない場合は、受付の人は前から席を埋めていきます。ですので、最終的に後方の3～4列は空席になっている可能性が高いです。

ウェブチェックインができなかった場合は、カウンターのチェックイン時に、

「一番後ろの列の通路側がいい」

と受付カウンターの方に伝えてください。

これで、後方席通路側は確保できましたね。

指定席以外も空いていれば座って OK

日本人は真面目な方が多いので、指定席以外座っていけないと思っている方もいるかもしれませんが、ベトナム航空の場合は、空いている席に移動して OK です。

飛行機が満席でない場合は、だいたい後ろの列はスカスカですので、飛行機に乗ってから様子を見ます。もし自分の隣に人が座ったら、人がいない列の席に移動しましょう。

飛行機が飛び立つまでは、まわりの状況を注意深く観察します。

だいたい、後方列の真ん中の島は人がいませんので、3席独占できると思います。

しかし、同じような目的を持って後方に陣取っている人もいますので、なるべく早く1列確保するようにしましょう。

通路側に席をとってあれば、近くの空いている席に移動はしやすいはずで
す。

後方席のメリット

ちなみに、後方列のメリットは、はまだあります。

①トイレが近い

機内では、食事の後にトイレの前に行列ができます。

しかし、トイレの近くなら、トイレの状況をいつでも観察できるので、空いているときにすぐ利用できます。

トイレの前に並ばなくて済みます。

②荷物入れにも余裕がある

満席でない場合は、後方はスカスカですので、荷物収納のスペースにも余裕があります。手荷物が多い方は安心して、収納場所を確保できます。

後方席のデメリット

後方席デメリットとしては、食事と飲み物の提供が遅いことです。

飲み物と食事は、基本的には前の列から提供していくので、食事は余り物になる場合が多いです。ですので、食事に関しては、選択権がない場合があります。（日本食か洋食かどちらかのみ）

しかし、ベトナム航空の場合食事があまり美味しくないので、**朝方提供される食事は断って寝ていた方がいい**と思っています。

ベトナム航空を楽しむコツ

オマケでベトナム航空の空の旅を楽しむコツをご紹介します。

①映画を楽しむ

成田便と関空便では映画が観れます。映画をご覧になりたい方は、支給されるヘッドホンを必ず受け取るようにしましょう。

②トイレにあるハブラシを利用しよう。

数に限りがありますが、トイレにハブラシが置いてあります。

飛行機に乗った早い段階でトイレに行き、ハブラシを1セット確保しておきましょう。食事した後、ハブラシが重宝します。

③ベトナムコーヒーを味わう

食事の後、コーヒーを持ってCAさんがまわってきます。

ベトナム航空では、もちろんベトナムコーヒーを提供してくれますので、香り豊かなベトナムコーヒーを味わってください。